

拝啓、民主党関係者殿

— 民主党勝機は**其の国民を動かす初心にあり**—、

今手負い民主党、だがそれは**名誉の負傷**、なぜならば官僚権益を国民生活に回すと言う  
民主党政策と其の施工能力をそぐ為の{核心部＝小沢代表}が謀略にはめられたからだ。

超高給マスコミが垂れ流す小沢黒説は大虚偽、{国民－民主党小沢}離反の謀略本質の  
国民面前暴露こそが**逆転大勝利の核心**、この核心を共通マインドで大同団結にして闘うべし。

小沢氏との距離を置くなどの誘導尋問に乗ればまんまと終わりですよ。

敵は**誰が代表**でも基本政策がある以上は民主党を必死でつぶしに掛かるのです。

[motoji-suzuki@key.ocn.ne.jp](mailto:motoji-suzuki@key.ocn.ne.jp)

<http://www.777true.com/> (illegally in trouble)

<http://www.geocities.jp/sqkh5981g/>

tel 046-843-2271

Workshop on Contemporary Issues

and B Wave Technology

editor:motoji-SUZUKI、鈴木基司

〒239-0813. 1-2-5,Kamoi,Yokosuka-city,Kanagawa,Japan.神奈川県横須賀市鴨居1-2-5

## 民主党大窮地を必要とした名誉ある政策提言

'09/5/14, 15

《民主党勝機は其の国民を動かす初心にあり、それをもって攻撃的大同団結を》

今手負い民主党、だがそれは**名誉の負傷**、なぜならば官僚権益を国民生活に回すと言う民主政策と其の施工能力をそぐ為の{核心部=小沢代表}が**謀略**にはめられたからだ。超高給マスコミが垂れ流す小沢黒説は大虚偽、{国民-民主党小沢}離反の謀略本質の国民面前暴露こそが逆転大勝利の核心、この核心を共通マインドで大同団結にして闘う。

[1] : 3/3 大久保秘書逮捕から2ヶ月、小沢無罪を熟知してたからこそその民主党代表継続。

(1)逆転口実で国民多数を煙に巻く手法 :

政治献金は相手申し出によって初動する。然るにそれを政治資金終始報告書に相手申し出通りに書く。これが事実である。相手が西松建設OBである以上は確かに同企業への好意を期待した献金、だが問題となる**犯罪性是非本質**はそこで「企業利益誘導に職務権限を通じてしたかどうか」である。だが検察は起訴に当たって全く具体事実を提示できなかった。〈秘書逮捕したが自供なし、急遽、地方検事多数召集で捜査だが起訴声明日まで証拠挙げらず〉当時趨勢では次期総理と召される第一秘書逮捕重大性にして不自然きわまる経緯、だから説明責任は逆に検察樋渡にある、だがマスコミを通じて全く逆の小沢説明責任を高給大マスコミを通じて大規模に国民に流布、連日報道で振込み詐欺症国民は大規模にだまされてしまい、挙句が例の高給マスコミ込みによる過半数国民の小沢代表やめるべし世論調査。

逆転手口はCIAの常套手段、ケンカにおいて、最初に暴力をふるった犯人が俺が被害者と周囲にわめき散らして、周囲を惑わす手口、**一般人は常識を逆転されるとすぐに判らない**。

(2)これに関して小沢は終始、収支報告書の正確さと漏れがない事を自負した。

「俺にはやましい事がない!!」と言う単純明快な言い方に彼本性がある。そも師匠の田中角栄等の疑獄経緯を身近に見た彼は(当然敵を意識してこそ)政治資金管理公開では特に厳正を期したと言う。だからこそ、3/3 逮捕では「何で俺が」と仰天しただろう。

(3)党議員はこの謀略性を当初から認識。山岡、鳩山議員は即座に国策謀略捜査を公言、過去にも堀江メール問題での永田議員等失脚もあり、その他小さい不祥事も数多、だから謀略性を知らないはずがない。

(4)**党内不和の進行と政治敗北**:内外の「裏切りの奨め」の執拗な攻め :

民主党員一般に於いて、ボデブロ的にじわじわ忍び寄るは選挙敗北の恐れ、3/3 以後小沢辞任国民過半数の高給マスコミ世論調査が焼きついたまま。だから筆者は当初に民主党に全員一丸で小沢と命運を共にせよを檄したが、闘争経験のない非体育会系は弱いのだ。

5/11 辞任声明で小沢が執拗に要請した一点は**党内一致団結**での勝利政権交代、裏返せば党内支持団結が不動だったならば、彼は辞任選択しなかったは明白。

即ち小沢無罪を熟知しつつも選挙不利状況を変える国民への働きかけ不能だった事を意味。高給マスコミ虚偽報道に敗北が本質。正に政治敗北、これは同時に国民側の敗北でもある。

[2]：民主党小沢政策への敵恐怖の核心＝国民待望の政治政策。

08/9/8：新しい政権の基本政策案：—新しい国民生活をつくる— 小沢一郎

<http://www.dpj.or.jp/news/files/080908ozawa2seiken.pdf>

この一文こそは昨年9月の民主党代表選挙での小沢一郎氏の立候補に伴う政策提言。  
実はこれこそが本報告核心の一つで、5/10代表選挙でもぜひ継続議決を希望。  
これぞ、民主党の心臓部でないでしょうか!!!。国民も絶賛します!!!!!!!!!!!!!!、  
国民は抽象的な“お世辞言葉”などは欲していません。其の**全力施工**だけが希望です。

(1)本来政治とは政治家が誰だ、何であるは、どうでも良い事、結果実現としての政策評価だ  
けにこそ実効的な意味がある。意外と認識されない**政策こそが政争核心!!!**。

生活者の痛みにピシヤリと的を絞った国民待望のこの政策提言にこそ、実は**敵が恐怖**  
**する政策核心部分**がある。即ちこの政策が施工されると困る既得権益集団こそが秘密  
談合して民主党小沢失脚謀略を工作したのです。

(2)問題提案中の**“税金を役人から国民の手に取り戻す仕組み”**。これは今まで甘い汁を吸っ  
てた役人等の既得権益での予算を、国民生活へ直にに回せという民主党の骨格政策主張  
である。これは必然的に国家予算をめぐる争奪戦になる。既得権益集団にすれば、己の  
首が掛かる大問題、そう簡単に放置できる内容にないのだ。

(3)小沢一郎民主党代表の『新しい政権の基本政策案』は革命的だ。

<http://blog.goo.ne.jp/kintaro-chance/e/9d78c02ca3a7bbfbd46d1e445e81f22>

これらの「革命的」な政策に恐怖した5大支配権力(①自公の特権政治家、②特権官僚、  
③大資本企業、④マスコミ、⑤米国支配権力)は「民主党による政権交代」絶対阻止で一致  
し、東京地検特捜部を使って「国策捜査」を仕掛け「小沢潰し」「民主党潰し」の弾圧を  
強行したのです。

(4)この政策提言を無視して、**国民がマスコミフレコミ詐欺**にひかって

民主党小沢バッシング継続ならば、己で天につばを吐くことになる。今回の西松献金  
問題に関わる民主党小沢議員への謀略こそは**名誉の負傷**、国民の為にこそ考案した政策  
で弾圧されてる民主党が抱える現実の謀略被害、これらを国民面前にすれば、国民は  
憤って麻生倒しで民主党は逆転大勝利間違いなし。

(5)残るは以上真相内容のわかりやすい文章広報伝播手段、各種電子通信で大規模ゲリラ策  
**全党全力団結闘争一途**と言う結論です。

付録：マスコミの誘導尋問にひっかかるな。

15 日夜 TV 朝日出演の鳩山代表を見て気づいた事だが、**想定問答リハーサル**していない。政治家は**政策政局考案技術者**の一面と大衆等の説得の**演劇役者**の 2 面があります。前者は消しゴム試行錯誤が有効になるが、後者の一発失言等は国民面前で失点になる。

(1)敵は**舞台**に誘って周囲をこちらで**用意した役者複数**を配して**問答対応状況**を作り、誘導罠に誘い込んで落とす。

(2)**敵の心中**は当然ながら“一点集中の西松献金問題”での応答が想定される。

小沢代表の説明がないのは逆で、**贈収賄性こそが犯罪本質**なのだから、それに関しては逆に利益供与実態と職務権限での**証拠**を言わねばならないのは検察樋渡&マスコミの方なのである。それを関係者証言などと捏造で世間に有罪を振りまくはフレコミ詐欺。

(3)問い：世間は小沢傀儡だと見てるが、

回答：小沢氏とは党政策方針で完全一致、其の意味では傀儡と言われても大いに結構。

(4)問い：小沢氏との距離は？

回答：小沢氏は無罪、贈収賄有罪の証拠も提示せず勝手捏造こそが大罪です。

(5)国民にとって本質関連は**政策政局考案技術者**、

**虚偽報道のマスコミ**にとって注視するのが画像音声支配の**演劇役者能力**が現代特徴。

小沢氏, 鳩山氏, 岡田氏は演劇はうまくない。だから俺は**政策政局考案技術者**の方だと最初から国民を説得した方が得策かもしれません。

(6)演劇学校教師を雇用して、演劇レッスンもよいかも。

(7)西松献金問題は最終的に裁判闘争決着、となると闘争での手の内を今から全部明かせない要素がある。逆に検察は何処に贈収賄性を丁稚挙げようとしてるか。例えば漆間発言での**政治献金請求書存在**などは全くのカラ嘘。今一大問題は久保秘書釈放問題、なぜ尋問は終えてるのに釈放がないのか、家宅捜索で証拠物件は押収済みなのに。